



### 1 1年間の園生活を園内に写真で掲示

1年間の活動の様子がわかるように4月から順に掲示し、3月でいっぱいになるように壁面を計画的に区分けしています。新入园児の保護者には年間の様子が伝わりますし、卒園時には園の生活を振り返る道具になっています。

(大阪府・公立幼稚園)



### 2 デジタル機器を活用し、リアルタイムかつ丁寧に伝える



デジタルフォトフレームを活用し、その日の様子をその日のうちに保護者に見せるようにしています。また、ホームページをまめに更新し、写真と共に日々の活動の意味も丁寧に記しています。写真を見ることでより理解しやすくなり、「見よう」「知ろう」とする気持ちが出てくるようです。

(東京都・公立幼稚園)

### 3 連絡帳に保護者が知りたいシーンの写真を貼る

子どもの様子に不安を抱いておられる保護者には、連絡帳に保育者の言葉とともに、子どもが楽しそうに遊んでいる様子を写した写真を貼って、お知らせしています。送迎のときにお話するだけではぬぐえなかった不安が、写真を見ることですぐに払拭されるようです。

(富山県・公立保育園)



### 4 大きくプリントした写真で迫力満点に伝える



園の玄関にA4サイズで印刷した写真を20枚貼っています。ドア一面に掲示するので迫力があり、園の前を通る方々も楽しみにされています。保護者も、自分の子どものいきいきした表情を見られるのでうれしいようです。

(熊本県・私立保育園)



5

## 誕生会の写真はすべての子が登場するチャンス

写真は、子どもたちの笑顔が見られるものを多く使っています。園児数は450名ですが、全員が必ず1度はブログに登場できるように、どの子が登場したかを確認しながら更新しています。誕生会は必ず全員迎えるものなので、この写真は必ず掲載するようにしています。後日、写真を見た感想を保護者からお聞きすることも多く、子どものいきいきとした様子が伝わっているようです。

(愛媛県・私立幼稚園)



6

## お友だちの顔がわかるように写真に名前をつけて掲示



園児の集合写真に名前をつけて掲示し、保護者が園児との会話の中で出てくるお友達の顔がわかり、より会話が弾むように配慮しています。お友だちがわかることで、園生活がイメージしやすくなっていると思います。

(岩手県・私立保育園)

7

## 子どもの興味がわかることで保護者にも変化が生まれる

園外保育に出かけたときのことや、子どもや保育者が夢中になっている遊びについて、写真に吹き出しやコメントをつけて掲示板に張り出し、できる限りリアルタイムにお伝えしています。子どもの様子がわかるので保護者には好評です。子どもの興味がわかり、虫をいっしょに探したり、家で調べるなど、保護者の行動にも変化が現れています。

(大阪府・公立幼稚園)



8

## 子どもの好きな絵本やおもちゃの写真を掲示



クラスごとにその月に取り組んだ保育内容を、写真で掲示板に貼り出しています。また、0~3歳児クラスは保育室にある玩具、子どもたちの好きな絵本などの写真を掲示板に貼り出しています。送迎時に必ず保護者の方が掲示板に目を向けられるようになりました。「園にある手作り玩具の写真を見て、私も家で作りました」という声も聞くようになりました。

(福岡県・私立保育園)



9

## 「我が子の写真」が必ずあるように配慮する

140名の園児数ということもあり、一人ひとりの写真が必ずあるように配慮しています。親にとっては、自分が子どもの輝きが一番心に残るのは当然です。1人1人に意識を向けた写真を提示することで「子どもたちって毎日、いろんなことに一生懸命なのですね」と自分の子ども以外にも目を向けてくれるきっかけになります。

(沖縄県・公立幼稚園)



10

## 教育委員会のパソコンを使って週数回更新

園にはホームページが制作できるパソコンがないので、近くの教育委員会に行って週3回程度情報を更新するように心がけています。行事の写真などを掲載すると「遠くにいる祖父母にも子どもの様子を見てもらえる！」などうれしい反応も返ってきます。がんばって更新していきたいです。

(和歌山県・公立幼稚園)

